

## 北九州市立図書館指定管理者検討会 会議録

- 1 開催日時 第1回 令和6年 9月27日(金) 14:30~16:30  
第2回 令和6年10月 4日(金) 14:30~15:30
- 2 場 所 北九州市立子ども図書館 大研修室
- 3 出席者 (検討会構成員) 尾場瀬構成員、鈴木構成員、中尾構成員、増田構成員、森構成員  
(事務局) 教育委員会中央図書館長、副館長(子ども図書館長)、運営企画課長、奉仕課長、運営企画課庶務係長、奉仕課奉仕係長、子ども図書館企画係長  
※運営企画課庶務係長は第1回のみ出席

### [第1回検討会]

○構成員の互選により、座長を選出。

○検討会の手順、選定基準、採点方法について事務局から説明。

○応募団体(株式会社図書館流通センター)から、提案内容についてのプレゼンテーション及び質疑応答を実施。

(構成員) 現在管理している3館は、立地や利用者ニーズに特徴がある。八幡図書館は一般室の書架が高い。折尾分館はサテライト的で駅に近く、駐車場が無い。八幡南分館は、2階にあり階段しかないが、どのような工夫をしているか伺いたい。

(応募団体) 八幡南分館では、前もって来館時間を連絡してくる方もいるので、その時間にスタッフが1階で待機して予約を受けたり、定期的にスタッフが1階に降りて、お手伝いが必要な利用者がいないか確認するなどの対応を行っている。また、お手伝いする必要があるか、随時、利用者にお尋ねするようにしている。

(構成員) 特殊な事情はあるが、あの場所に八幡南分館が無いと周辺の方々は困ることを実感した。

子ども読書推進プランに関連して、ボランティア支援と育成、地域の学校との連携に関する提案があるが、図書館から小学校への派遣の現状について伺いたい。

(応募団体) 全国的な「子ども読書の日」には、分館を含めて、幼稚園や小学校から、ご依頼をいただくことがあり、依頼日までに期間がない場合は、職員配置等の調整が必要になることがあるが、できるだけ対応するようにしている。

(構成員) ボランティアの高齢化により八幡東区の高台にある小学校に行く人がい

ない。八幡東区の現状を踏まえて、八幡図書館で、もう少し近隣のボランティア人材の育成も行って欲しいと思っている。

(構 成 員) 3館の特徴と気を付けていることを伺いたい。

(応募団体) 八幡図書館は地区館であるため、幅広い利用者に対応できるよう、選書などの職員研修を行っている。

折尾分館は、学生の利用も非常に多く、学習のための利用やまちづくり記念館への来館者も多いため、ヤングアダルト世代が興味を引くような展示を行っている。また、有料駐車有場に停めて急がれている方などのため、目に付いてすぐに借りられるようなミニ展示を数多く作るといった工夫をしている。さらには、近隣の大学の学生とも連携している。

八幡南分館は、車で来館され、たくさんの本を借りられる方が多いが、エレベーターが無いため、高齢の方には職員がお手伝いするようなことを心がけている。また、小さな子どもを連れた母親向けの展示や行事を行うなどの工夫をしている。

(構 成 員) 正社員を配置すると書いているが、短時間勤務の人はパートではないのか。

(応募団体) パート・アルバイトの就業規則はある。例えば、夏季のアルバイトやパートなどは、現状は八幡図書館、折尾・八幡南分館にはいない。

勤務時間については、急激に給料を上げることが難しい中でも、少し勤務時間を減らした上で同時に給与も上げ、スタッフの負担を減らすということを考えている。1人のシフトで開館から閉館までの時間はないので、少しずつみんなで頑張るようにしている。

(事 務 局) 提案書に無期雇用者率が示されているが、無期雇用でない方は、正規社員だが雇用期限があるという理解でよいか。

(応募団体) その通りである。

○応募団体(ライブラリーパートナーズ八幡)から、提案内容についてのプレゼンテーション及び質疑応答を実施。

(構 成 員) ヴィアックスは、図書館として素晴らしい経験値があると思うが、白石書店との関わり方について、具体的に説明をいただきたい。

(応募団体) 都城市立図書館を担当している書店が白石書店と同じグループの書店であり、そこからの紹介である。

町田市の図書館では、書店が指定管理業務を行っているが、貸出す本を書店で受取ることができる。例えば、八幡図書館3館で貸出しがあった場合に、白石書店で受取ることができるようにするということである。

また、新刊やこれから出版される本などを版元と書店が話し合って仕入れたりすることができる催しがあり、図書館でリクエストがあった場合、こ

の催しで見本を並べ、選書を行うことができる。福岡県内の他図書館に対しても、書店と図書館が一緒に組んでやることができるという実績を示せると考えている。また、九州図書センターも書店と図書館のかけ橋になることができればと考えている。

現在、福岡県内60市町村の内、19市町村には書店がなく、11市町村は1書店しかないという状況である。指定管理業務を受けることができれば、この先もいろいろと展開できると思う。

(構成員) ヴィアックスには、こちらに人材があまりいないかと思うが、運営ノウハウを提供するだけなのか。人材がこちらに来て指導するだけなのか。

(応募団体) ヴィアックスも人材を雇い、人を出し合って運営させていただく。白石書店が話したような意思を共有しながら、北九州市立図書館を盛り上げていくようバックアップさせていただきたい。

(構成員) 本に関しては、白石書店は有名でしっかりとした会社であると思うが、新たに九州図書センターを設立されているが、具体的に何をするのか。

(応募団体) 九州図書センターについては、今から核になっていくような会社になりたい。人材についても、大学の司書科の学生との連携を考えている。白石書店にアルバイトで来ている大学生が八幡図書館でボランティアをしていたりしているので、若い人材もどんどん入れていきたいと思っている。

(構成員) 情報化について、他社との違いや差別化要素という意味でどういう機能があるのか。

(応募団体) 九州図書センターは、データやネットを扱う会社になっていくので、八幡図書館のホームページ等の作成が主な担当となる。また、現指定管理者が作っている八幡図書館のページでもデジタルデータの公開等もされていると思うが、その辺の分野の機能も持たせていきたい。

(構成員) ヴィアックスには、そういうノウハウはあるのか。

(応募団体) ノウハウは持っている。全国で94館の管理運営を行っているが、一つとして同じサービス・展開を行っている図書館はなく、地域のニーズに応じたサービスを展開するということである。

長年、地元で展開してきた白石書店のノウハウや地域の連携というお互いの強みを生かしながら、市立図書館の発展に寄与したいということで、共同させていただいた。

ヴィアックスの特徴の一つである図書館の管理を見る担当者を専門的に置くことにより、労務管理もきちんと実施して、最終的には市民の皆さんに喜んでいただける図書館づくりを行っていければと考えている。

(構成員) 九州図書センターとしての役割は何か。

(応募団体) 九州図書センターの役割としては、SNS関係で図書館のイベントなどを

情報発信していく役割をお願いしている。

(構 成 員) 共同事業体の組織で職員を雇うということか。

(応募団体) 共同事業体で雇う。

○応募団体(株式会社日本施設協会)から、提案内容についてのプレゼンテーション及び質疑応答を実施。

(構 成 員) いくつかの図書館を運営されているが、その図書館との違いについて説明していただきたい。

(応募団体) すべての図書館に集積された経験や実績は活かしていきたい。この八幡の地域性、文化の地域性といったものを活かす提案をしている。

八幡エリア、折尾エリア、八幡南エリアそれぞれにある学校や企業との連携や地域性を活かした提案であり、現在、指定管理を受けている他の図書館とは違いを出せているのではないかとは思っている。

(構 成 員) 地域柄、JICAや商店街、企業などと連携するとのことであるが、それによってどのような結果やメリットが市民に与えられるのか、少しイメージが湧かない。

(応募団体) 今までは図書館という館の中に収まった状態で、皆さんに利用していたが、図書館には資料もあり、レファレンスの能力もある。その図書館の能力自体をまず広く市民の皆さん、エリアの皆さんに知っていただく必要がある。

図書館に来ない方々にどのようにして図書館の魅力に興味を持っていただくことができるのかとなると、皆さんが多く居る場所に、我々が出向いていくことにより、そこで接点を増やして、興味を持っていただくことにより関係人口を増やしていこうということである。

(構 成 員) 何となくイメージは沸くが、例えば企業やJICA、商店街など、いろいろな連携先を書いているが、全部できるのか。

(応募団体) それは簡単である。今度は出て行くだけである。それを今まで行っていなかっただけである。既に、戸畑区なら戸畑図書館、小倉南区なら小倉南図書館で、地域性に合った施設や団体との連携を行っているので、それを八幡図書館に当てはめて行く形になる。できるかどうかの心配の懸念はないかと思う。

(構 成 員) 大学も図書館があるし、JICAにも図書室はある。そことどう連携してPRしてやっていくのか。

(応募団体) 例えば、JICAで今、一番地域の方に話題となっているのは、カフェである。ワールドワイドな食事がそこででき、そのワールドワイドな食事のベースになっている資料は図書館で提供できる。この情報を相互の場所ですり

ンクさせるだけで、利用者が興味を持つことになる。

それから、例えば地域のまつり起業祭などにブースを出させていただいて、八幡図書館のPRを行うことも考えている。また、周辺で一番大きいジ・アウトレットとの提携が考えられる。

(構 成 員) ミクニワールドスタジアムとの連携について伺いたい。

(応募団体) 例えば、ミクニワールドスタジアムで可能な有料のイベント等を、八幡図書館では無料で実施できるコンテンツを出すといった連携である。

(構 成 員) 職員の能力向上に向けた内部研修方法のアップデートという提案は具体的にどういうことを考えているのか。

(応募団体) 日本施設協会には、専門分野において全国レベルで講師・講演ができるスタッフがいますので、例えばフライヤー講座を提供する代わりに、接遇が良い図書館からは接遇の講座を提供してもらおう。これにより、双方がお金をかけずに、常に最新情報の講座を両方で交換でき、オンラインであれば、簡単に可能となる。これまでの固定された研修の他に、今一番欲しい情報の研修を外部から受けることができ、こちらも最新の情報を提供するという交換型の講座を持つことができる。これが弊社の強みである。

(構 成 員) 八幡西図書館や小倉南図書館など、共同事業体で管理しているところに比べ、八幡図書館は単体であるが、単体の方が実行性は高いのではないかと。

(応募団体) 共同事業体で運営している八幡西図書館や小倉南図書館では、意思決定には両者の承認を受けて初めて、予算を立てる、イベントを行うという手順になっているので、実行性については、単独の方がスピーディーに行うことができるのではないかと思います。

(構 成 員) 人件費については、今は物価などもどんどん上がっているような世の中だが、どうなのか。

(応募団体) 提案額については、他の図書館を十数年間、管理させていただいているので、人件費や維持管理費は現実に即した数字で、きちんと見積りをとっており、給与上昇分も見込んでいます。

働いている方々に有利な条件、働きやすい環境を提供しており、より良いサービスを提供するというので、今回提案させていただいている。

十数年指定管理業務をさせていただいているので、金額が不足するとか、そういった心配は全くない。

(構 成 員) 働く人のモチベーションが保てるのかという心配がある。

(応募団体) 賞与を出しているということ、休みも多く付与しているということ、かつ、契約職員やパートなどいろいろな雇用形態があるが、そこから社員登用を行っているということがある。

実際、現場で司書をしていた者が次長や館長になっている例もあり、そう

いうステップアップ制度もあるので、社員登用というのもモチベーションの一つになると考えている。

給与ベースについては、特に不利な条件ではない。休日についても有利な水準で出していると思うので、市内・福岡県ベースの給与水準と比べてもここだけ安いから、スタッフのモチベーションが下がるという心配はないと考えている。

単体の会社として北九州市でやっている弊社と全国規模の会社で全国型の管理をするところと比べても、かなり働きやすいと考えている。それが結局モチベーションに繋がるので、昨年度から司書資格を持ってない人への資格取得補助ということも始めて、非常に良い形で進んでいる。

○応募団体のプレゼンテーション終了後、各構成員との意見交換。

(構成員) 3社とも優良企業である。自己資本比率も高い。剰余金を見ると、もう少し人件費に還元してもいいのではないかと、というのが私の感想である。

(構成員) 指定管理料の単年度の上限額が決まっている。人件費は、年平均で7.96%上げていくということは、指定管理料が上がるということではなくて、指定管理料には上限があるものの、人件費は上げようということなのか。

(事務局) 市の予算は単年度予算であるため、5年間の総額から単年度の上限額を同額で設定することになっており、その単年度の上限額の中に、5年間で年平均7.96%の人件費上昇分を見込んでいるということである。5年間の総額の中でその部分をどう見ていくのかということになる。

(構成員) 北九州市がそのような指定管理料の方法を採用しているので、仕方ないと思う。

[第2回検討会]

○構成員が、ヒアリングや提案書、応募団体に関する書類などを総合的に検討して採点した結果を集計。審査項目ごとに各自の採点結果とその理由を発表し、意見交換を行った。

○「適性」についての意見交換

(構成員) 図書館流通センターは、財政的にも一番安定しており、実績がある。

ライブラリーパートナーズ八幡は、役割分担が不明確だった点が気になる。日本施設協会は、他の図書館等の実績もある。

(構成員) 図書館流通センターは、現在の指定管理者であり問題はない。

ライブラリーパートナーズ八幡は、共同事業体としての役割分担や提案

が明確でなかった。

日本施設協会は、他の図書館も運営されていることから、財政面や人材面、専門的な知識に問題はない。

(構 成 員) 図書館流通センターは、運営理念として特徴ある目標を立てている。財政基盤は安定的で、何かあったときも担保できる複数の賠償責任保険にも加入し、労働環境も整っている。

ライブラリーパートナーズ八幡は、北九州市の方針などを踏まえていることは分かるが、具体的にどうしたらいいのかが見えてこなかった。また、人的・財政的基盤の面では、ヴィアックスは全国での指定管理受託の実績があり、白石書店も書店として選書等の専門性を生かすことができるが、九州図書館センターの責任分担がはっきりしていない。

日本施設協会は、図書館の役割を分かりやすく説明しており、地元企業ならではの、3館それぞれの立地や可能性を具体的に示し、地域活性化等の意欲を感じるものの、図書館運営の専門性についての説明が不足していると感じた。

(構 成 員) 図書館流通センターは、管理運営に問題はないが、3館それぞれの特色を生かしたより良い運営に向けての熱意などが今ひとつ感じられなかった。

ライブラリーパートナーズ八幡は、統一された独自性が見受けられない。ヴィアックスの運営実績は評価されるが、他の構成企業2社との責任分担が明確でなく、具体的な提案になっていない。

日本施設協会は、現在の他館の運営実績から、八幡図書館を運営するにあたって、良い方向にいくのではないかと思った。

(構 成 員) 図書館流通センターは、運営実績があり、図書館支援総合企業と謳っており適性は高い。日本施設協会も運営実績がある。ライブラリーパートナーズ八幡は、九州図書館センターの役割が明確ではない。

## ○「有効性」についての意見交換

(構 成 員) 図書館流通センターは、3館の特徴の把握がきちんと出来ている。思わず本を借りてしまうような工夫がされており、本好きの人をくすぐるような企画が多く、専門性がある。利用者の満足向上も3館の特徴に合わせて詳細に具体的な提案がされている。

ライブラリーパートナーズ八幡は、図書好きを増やす選書の楽しみなどの提案があるが、3館の分析が少し弱い気がする。

日本施設協会は、3館それぞれの選書の工夫は考えているが、他の指定管理受託団体との連携に具体的な提案がなく、提案されているイベントのサービスの内容なども分からなかった。利用者の満足向上については、利用者

に対する内容があまり説明されていない。

(構成員) 図書館流通センターは、接遇に関する共通理解を図り、図書館のコンクールへの参加や特徴ある企画に取り組んでいる。また、利用者意見を把握するための工夫やユニークな企画も提案されている。

ライブラリーパートナーズ八幡は、図書の受取りや返却の工夫、子どもたちの読み聞かせを受付ける工夫は面白いと思った。また、視覚障害者や外国人への支援に関する提案は良いアイデアだと思った。

日本施設協会は、地域の施設や団体などと連携した図書館のにぎわいづくりのアイデア、ボランティア活動の立ち上げ支援、インターネット等活用などが提案されていて良いと思った。

(構成員) 図書館流通センターは、地域参加にかかる新規提案事項は評価できるが、地域の図書館として、近隣の小中学校との連携が少し弱いと感じた。

ライブラリーパートナーズ八幡は、図書の返却等の工夫が提案されているが具体的なことが書かれておらず、実施可能と感じられなかった。書店のノウハウを生かした本を選ぶ楽しい棚づくりの提案はとても良いと思った。

日本施設協会は、現在、指定管理に関わっている図書館の特徴を把握し、実施可能であろう提案がされている。

(構成員) 図書館流通センターは、電子図書館の利用促進について具体的な提案が記載されていた。ヤングアダルト向けの具体的なアプローチなども記載されており、AI技術等を使ったワークショップなど、非常に興味深い提案がされている。

ライブラリーパートナーズ八幡は、ヤングアダルトに向けた提案もあるが、特に惹かれるものがなかった。

日本施設協会は、ヤングアダルトに関する提案はあったが、ポップカルチャー関連会社とどのようなことをするのがよく分からなかった。また、他の機関等につなぐという提案が多く、主体性が感じられなかった。

(構成員) 日本施設協会については、いろいろなイベントの提案はあるが、実効性や有効性については少し疑問に思った。

#### ○「効率性」についての意見交換

(構成員) 図書館流通センターは、会計や予算執行に関し、図書館と本社などとの相互チェックの体制が整っており、しっかりしていると思った。

ライブラリーパートナーズ八幡は、他の自治体の図書館の実測値などを参考に作成している。

日本施設協会は、他の図書館の運営実績を基にして収支計画書を作成し、経費削減の方法についても少し言及している。



- (構 成 員) 図書館流通センターは、問題ないと感じた。
- (構 成 員) 日本施設協会は、施設の維持費が他の団体と比べても少し高く、その割に人件費がちょっと安いのではないかと思うが、全体としては、上限額に沿っているので、特に問題はないと思う。
- (構 成 員) 図書館流通センターは、決裁規程がきちんと書いている。また、人件費上昇についても、もう少し工夫がほしいところであるが考慮されている。  
ライブラリーパートナーズ八幡と日本施設協会は、人件費上昇分の見込みが弱いのではないかと思った。

### ○「適正性」についての意見交換

- (構 成 員) 図書館流通センターは、チラシや展示物の3館連携がとても図られていると思った。また分館ならではの、職員から利用者への細やかなレファレンスや案内がされており、現状の問題点とその改善策も具体的に記載されていた。また、正規雇用を中心に取り組まれていると思った。
- (構 成 員) 図書館流通センターは、全国の企業であり、いろいろな規程を北九州市の図書館に適用することで問題なく務められるのではないかと思う。  
ライブラリーパートナーズ八幡は、構成企業に書店が入っていて、文化創造基盤としての拠点振興の観点からの提案はユニークに思うが、九州図書館センターの役割が明確ではない。  
日本施設協会は、標準的な内容で普通である。
- (構 成 員) 適正性については、最低限、どの団体も運営できると考えた。
- (構 成 員) 図書館流通センターは、職員の人員配置も適正で、週の勤務時間も工夫されており、研修のカリキュラムもしっかり確認できた。平等利用は、対象者別の対応マニュアルが具体的で、全員職にわかりやすいものが作られて良いと思った。  
ライブラリーパートナーズ八幡は、提案があまり具体的ではなかった。平等利用は、研修の充実や多様性の配慮、救急救命講習はきちんと提案されている。  
日本施設協会は、研修における職員相互の教え合いなどの提案があったが現実的なのかなと思った。
- (構 成 員) 図書館流通センターは、福利厚生がしっかりしており、安心して働くことができる職場が整備されている。また、体系的な研修制度や研修を行うための環境や体制も整っており、個人情報保護対策としての監査の他、平等利用や危機管理に関する計画や対策なども具体的に書かれている。  
ライブラリーパートナーズ八幡は、福利厚生や平等利用、安全対策、危機管理に関しては記述が少なく、具体性に乏しいと感じた。研修体制なども、

ヴィアックスの内容が書かれていたが、共同事業体としてどうするのかを記載してもらいたかった。社会貢献について、従業者の精神的な支援にも配慮した労働環境向上への取組は良いと思った。

日本施設協会は、司書資格取得のための支援をしているが、福利厚生は、具体的な内容が書かれていなかった。社会貢献については、高齢者や障害者等の雇用促進の取組は良いと思った。

#### ○「付帯意見」についての意見交換

(構 成 員) 検討会として、指定管理者候補としてふさわしいと判断する団体に対して、付帯意見を付することができるが、ご意見はないか。

(構 成 員) 指定管理者制度の見直しにより、更新制の仕組みも導入されるとのことであるが、これによりマンネリ化することが怖いと思う。

(事 務 局) 1回目の検討会でもご説明のとおり、A又はBという高い評価が初年度から3年間連続するという条件があり、自動的に更新されるものではない。

また、指定管理者の指定にあたっては、協定を締結するとともに、毎年度、事業計画を立ててもらうため、市もその都度チェックしていく。

(構 成 員) 指定管理者の職員の雇用条件についても、新しい提案を受けながら、より良くなるようにできるといいかなという気がする。

#### ○最終結果について

最終の評価レベルは、図書館流通センターが88点、ライブラリーパートナーズ八幡が72点、日本施設協会が83点となり、地元団体に対する優遇措置として、図書館流通センターは準市内団体であるため3点を加えて91点。ライブラリーパートナーズ八幡は市内団体であるため5点を加えて77点。日本施設協会は、市内団体であるため5点を加えて88点。こちらの点数を当検討会の得点とする。

評価結果を踏まえ総合的に検討した結果、総合計得点で91点の図書館流通センターが最高点となったことから、検討会としては、この図書館流通センターが指定管理者候補としてふさわしいと判断する。

なお、検討会の付帯意見として、「提案に基づき、年間の事業計画を適宜更新しながら、市民サービスがより良いものになるよう努力していただきたい。」「雇用される方の待遇改善については、引き続き努力していただきたい。」を付すこととする。